

品質性能試験報告書

試験結果は以下のとおりであることを
 証明する。



一般財団法人 建材試験センター
 中央試験所長 黒 木 勝
 埼玉県草加市稲荷 5 丁目 2 番 2 0 号



試験名称	木造建築用角座金のめり込み試験										
依頼者	会社名：株式会社 カナイ 所在地：埼玉県八潮市西袋 7 1 7 - 1										
試験体 (依頼者 提出資料)	1. 座 金 名 称：木造建築用座金 商 品 名：パネ付き角座金 用 途：M12 ボルト端の固定用 寸 法：40×40mm, 厚さ 4.5mm 2. 使用軸組 横架材：樹種；すぎ, 寸法；105×105mm 3. 試験体数 6 体 参 照：図-1 及び図-2 (試験体の形状・寸法)										
試験方法	試験方法を図-3 に示す。試験体の横架材端部を固定用ジグに固定した後、M12 全ねじボルト部分に引張荷重を座金のめり込み変位 $\delta = (DG1)$ が 15mm に達するまで連続的に加え、除荷した。										
試験結果	試験体		一定めり込み変位 (δ) 時の荷重 kN								
	記号	番号	0.5mm 時	1.0mm 時	2.0mm 時	3.0mm 時	5.0mm 時	7.5mm 時	10.0mm 時	15.0mm 時	破壊状況
	BK	1	7.5	8.6	10.6	12.2	13.7	14.6	15.4	18.1	座金の変形及びめり込み
		2	8.7	10.3	12.7	14.6	17.2	19.8	22.4	26.2	座金の変形及びめり込み
		3	7.7	8.8	10.1	11.5	13.5	15.1	15.8	21.3	座金の変形及びめり込み
		4	8.0	9.3	10.8	12.1	14.0	16.0	17.9	21.1	座金の変形及びめり込み
		5	8.7	9.8	11.6	13.3	16.8	20.5	23.1	27.6	座金の変形及びめり込み
		6	8.0	9.2	11.1	12.9	16.1	19.7	23.4	28.5	座金の変形及びめり込み
		平均	8.1	9.3	11.2	12.8	15.2	17.6	19.7	23.8	—
標準偏差	0.50	0.63	0.91	1.10	1.67	2.66	3.73	4.20	—		
荷重-変位曲線の比較：図-4 試験終了後の試験体の状況：写真-1 ~ 写真-6											
試験期間	平成 2 6 年 1 月 7 日										
担当者	構造グループ 統括リーダー 川 上 修 統括リーダー代理 赤 城 立 也 試験実施者 高 橋 慶 太 (主担当)										
試験場所	中 央 試 験 所										

品質性能試験報告書

試験結果は以下のとおりであることを
 証明する。



一般財団法人 建材試験センター
 中央試験所長 黒木 勝
 埼玉県草加市稲荷 5 丁目 2 番 2 0 号



試験名称	木造建築用角座金のめり込み試験										
依頼者	会社名：株式会社 カナイ 所在地：埼玉県八潮市西袋 7 1 7 - 1										
試験体 (依頼者 提出資料)	1. 座 金 名 称：木造建築用座金 商 品 名：バネ付き丸座金 用 途：M12 ボルト端の固定用 寸 法：φ45mm, 厚さ 4.5mm 2. 使用軸組 横架材：樹種；すぎ, 寸法；105×105mm 3. 試験体数 6 体 参 照：図-1 及び図-2 (試験体の形状・寸法)										
試験方法	試験方法を図-3 に示す。試験体の横架材端部を固定用ジグに固定した後、M12 全ねじボルト部分に引張荷重を座金のめり込み変位 δ = (DG1) が 15mm に達するまで連続的に加え、除荷した。										
試験結果	試験体	一定めり込み変位 (δ) 時の荷重 kN									
	記号	番号	0.5mm 時	1.0mm 時	2.0mm 時	3.0mm 時	5.0mm 時	7.5mm 時	10.0mm 時	15.0mm 時	破壊状況
	BM	1	6.6	7.6	8.9	10.4	12.2	12.4	12.3	14.4	座金の変形及びめり込み
		2	9.3	10.2	11.7	13.2	14.0	16.9	18.1	22.6	座金の変形及びめり込み
		3	8.2	9.3	11.0	12.7	14.8	17.9	19.9	23.5	座金の変形及びめり込み
		4	8.4	9.5	11.5	14.1	17.3	20.0	22.5	29.8	座金の変形及びめり込み
		5	9.9	11.2	13.3	15.2	17.7	20.9	23.1	28.7	座金の変形及びめり込み
		6	9.2	10.5	12.4	14.4	17.6	21.4	24.2	29.1	座金の変形及びめり込み
		平均	8.6	9.7	11.5	13.3	15.6	18.3	20.0	24.7	
標準偏差	1.16	1.24	1.49	1.69	2.28	3.35	4.39	5.89			
荷重-変位曲線の比較：図-4 試験終了後の試験体の状況：写真-1 ~ 写真-6											
試験期間	平成 2 6 年 1 月 7 日										
担当者	構造グループ 統括リーダー 川 上 修 統括リーダー代理 赤 城 立 也 試験実施者 高 橋 慶 太 (主担当)										
試験場所	中 央 試 験 所										